

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-1	美濃手すき和紙支援事業	担当課	美濃和紙の里会館
			作成者	古田 貴紀
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	
	総合計画上の施策名	114 美濃手すき和紙後継者の育成・支援(113 和紙産業の振興と新商品の開発支援)		
	施策名(評価単位)	(25) 和紙産業の振興とPR(旧:和紙産業の振興)		

2. 事務事業の目的	美濃手すき和紙産業振興及び伝承するために美濃手すき和紙製造技術等の保存及び後継者の育成を行います。
-------------------	---

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	美濃手すき和紙製造技術等の習得に意欲を有する者、習得後和紙製造業に従事する者、美濃手すき和紙協同組合が推薦するものに月額5万円の奨励金制度がありますが令和元年度は対象者なし。手すき和紙後継者育成は美濃手すき和紙協同組合が後継者の販路拡大を目的に行う東京での展示会に助成を行いました。また平成29年度より美濃手すき和紙協同組合に対し、原料購入資金の貸付事業を開始しました。その他、美濃手すき和紙協同組合の活動に357,000円の補助金を交付しました。

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)					
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
① 直接事業費	1,938,074	1,766,203	2,857,000	4,557,000	
② 人件費	3,600,000	3,375,000	3,375,000	3,375,000	
③ 合計コスト ①+②	5,538,074	5,141,203	6,232,000	7,932,000	
前年度比(%)		92.8%	121.2%	127.3%	
財源内訳	国・県支出金	0	0	0	
	市債	0	0	0	
	その他特定財源	1,455,600	1,355,203	2,500,000	4,200,000
	一般財源	4,082,474	3,786,000	3,732,000	3,732,000
④ 活動一単位当たりコスト	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	7,932,000.0	
前年度比(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
⑤ コストに関する増減理由 (H30年度実績、R元年度見込)	令和2年度は美濃手すき和紙原料購入資金貸付事業2,500千円を盛り込んでいるためコスト増になる。				

(3) 活動指標	指標名	奨励金支給対象者数			単位:	人
	指標説明	美濃手すき和紙後継者を育成することにより和紙産業振興を図ります。				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	実績値	0	0	0	1	

(4) 成果指標	指標名	需要開拓に関する事業			単位:	件	評価:	+
	指標説明	和紙スクール5日間コースと1か月コースの参加者数						
	目標値の設定方針	実績の105%						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	13	6	6	9			
	実績値	5	5	8				
達成度(%)	38.5%	83.3%	133.3%					

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	高齢化に伴い、特長ある技術を受け継ぐ後継者の確保を更に進める必要があります。しかし、後継者の育成に当たっては、志を持つ希望者と指導者の思いが一致しないと伝統を守り、継承していくことに問題が生じます。後継者育成と販路拡大・新製品開発を別々に考えるのではなく、美濃市として総合的に支援していくことへの見直しが必要であります。
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
美濃和紙の里会館のショップに品目を増やし、会館のホームページだけでなく、facebook等のSNSを利用し、広く売店と製品のPRをインターネット上で行うことで需要を拡大させ、後継者を育成します。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
和紙職人志望者の技術の伝承と、経営の安定の両立は難しいが、後継者育成と販路拡大・新製品開発を積極的に行い、発信力を強化することで需要を喚起し、両立を図ります。また職人志望者を受け入れる体制の整備が急務である。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-2	美濃和紙の里会館運営事業		担当課 美濃和紙推進課（美濃和紙の里会館）
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	3伝統産業
	総合計画上の施策名	116 和紙の里の整備		
	施策名（評価単位）	(25) 和紙産業の振興とPR		

2. 事務事業の目的	美濃和紙文化の発展に貢献するため、美濃和紙の里会館の適正な管理運営を行います。
------------	---

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容（令和元年度）	予算科目中、和紙の里会館業務委託（受付・売店・体験等）、体験関係経費、和紙スクール経費、売店関係経費、和紙の里会館施設管理経費を合わせて、美濃和紙の里会館運営業務とし、会館の適正運営を図りました。

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)					
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
① 直接事業費	52,229,669	47,539,070	46,496,633	47,235,000	
② 人件費	5,200,000	4,875,000	4,875,000	4,875,000	
③ 合計コスト ①+②	57,429,669	52,414,070	51,371,633	52,110,000	
前年度比 (%)		91.3%	98.0%	101.4%	
財源内訳	国・県支出金	200,000	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	57,229,669	52,414,070	51,371,633	52,110,000
④ 活動一単位当たりコスト	193,365.9	169,077.6	166,251.2	169,188.3	
前年度比 (%)		87.4%	98.3%	101.8%	
⑤ コストに関する増減理由 (H30年度実績、R元年度見込)					

(3) 活動指標	指標名	開館日数			単位:	日
	指標説明	美濃和紙の里会館の年間開館日数				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	実績値	297	310	309	308	

(4) 成果指標	指標名	入館者数			単位:	日	評価:	+
	指標説明	美濃和紙の里会館の年間入館者数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	44,026	41,266	38,271	39,363			
	実績値	39,301	36,448	37,489				
達成度 (%)	89.3%	88.3%	98.0%					

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	本美濃紙のユネスコ無形文化遺産登録を契機に入館者が増加しましたが、平成27年度をピークに平成28年度からは減少に転じました。ユネスコ無形文化遺産登録の好影響は徐々に薄れる中、令和元年度は商談会など積極的なPRで入館者数を増加させてきましたが、感染症の影響を受け、年度末に数字を伸ばすことができませんでした。紙すき体験者数も順調に伸び続けていましたが、当面は人数制限を解除できない状況にあります。
----------	---

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
団体予約では小学校の社会見学での利用が多いことから、安心・安全に対応できるよう、旅行社や担任の先生と綿密に打ち合わせ、スケジュールを調整し提案しています。受け入れ可能なコースをマニュアル化して学校に配布するなど、スムーズに受け入れできるよう工夫しています。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
和紙の産地である美濃市の中核施設として当館は内外に象徴的な施設であり、適切な運営は欠かせません。令和元年度は、老朽化した各施設を16件改修し入館者が快適に過ごせる環境整備を行いました。今後も施設の適切な維持管理を積極的に行い、館内環境を整えます。全体的に老朽化しており、今後も、施設管理等にコストがかかります。支出と収入のバランスを考えながら、運営していく必要があります。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-18	美濃手すき和紙の家施設管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 太田 翔斗
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	3伝統産業
	総合計画上の施策名	116 和紙の里の整備		
	施策名(評価単位)	25 和紙産業の振興とPR		

2. 事務事業の目的	伝統的な紙屋の保存・公開と、本美濃紙の技術を魅せる施設の整備
-------------------	--------------------------------

3. 事務事業の実績	<p>(1) 事業の実施内容(令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美濃手すき和紙の家旧古田行三郎の一般公開の実施 地元の紙すき経験の有る人たちを中心として組織された団体「漉き娘の会」の会員により、施設を訪れた観光客等に対し、美濃和紙文化や手すき和紙の道具の説明等案内を実施しました。 ・紙すき工場の貸出しの実施 手すき和紙職人に工房を貸出し、来場者に紙すき作業の様子を見学していただくことができました。
-------------------	--

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	603,363	640,738	545,899	725,000
② 人件費	3,040,000	2,850,000	2,850,000	3,000,000
③ 合計コスト ①+②	3,643,363	3,490,738	3,395,899	3,725,000
前年度比 (%)		95.8%	97.3%	109.7%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	3,643,363	3,490,738	3,395,899
④ 活動一単位当たりコスト	39,601.8	37,534.8	33,622.8	49,666.7
前年度比 (%)		94.8%	89.6%	147.7%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和2年度の事業費の増加は障子張替の費用を見込んでいるためです。			

(3) 活動指標	指標名	開館日数		単位:	日
	指標説明	美濃手すき和紙の家 旧古田行三郎の年間開館日数			
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
	実績値	92	93	101	75

(4) 成果指標	指標名	入館者数		単位:	人	評価:	+
	指標説明	美濃手すき和紙の家 旧古田行三郎の年間入館者数					
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	目標値	1,500	631	646	486		
	実績値	601	616	463			
達成度 (%)	40.1%	97.6%	71.7%				

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題	<p>・令和元年度は、工房の貸出期間が10ヶ月と昨年度より増えたことにより、観光客が紙すき作業等を見学する機会が増え、美濃和紙のPRにつながりました。</p> <p>・入館者数が減少した理由は、当該施設を周回するイベントが令和元年度は行われなかったことによるもので、全体の入館者数としては横ばいです。</p> <p>・「漉き娘の会」の会員が高齢化しており、会の維持が求められています。</p>
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
<p>・入館者数を増やすために、手すき和紙職人や周辺的美濃和紙関連施設と連携を図るとともに、ホームページなどのWEB媒体を活用し、広く周知します。</p> <p>・「漉き娘の会」に関しては、広く会員を募り、会の維持に努めます。</p>		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>旧古田行三郎は、住居に紙屋を備えた伝統的な建物であり、美濃和紙をPRする上で重要な施設となっています。</p> <p>周辺には、美濃和紙に関連する施設等が点在し相乗効果が期待できます。今後はそれらと相互連携を図りながら事業を推進していきます。</p>		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要					
事務事業名	32-8	美濃和紙あかりアート館施設管理事業		担当課	美濃和紙推進課
				作成者	黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	3伝統産業	
	総合計画上の施策名	122 美濃和紙のPRの推進			
	施策名(評価単位)	25 和紙産業の振興のPR			

2. 事務事業の目的	観光客誘致及び観光施設充実を目指して、施設を歴史的風致を維持した運営・管理を行います。
------------	---

3. 事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1階：ショップ 美濃市内の業者が創作した美濃和紙のあかり作品等を展示・販売。商品の売上管理。（令和元年度総売上 813,700円） ・ 2階：美濃和紙あかりアートミュージアム 毎年10月に美濃市で行われる美濃和紙あかりアート展の入賞作品を展示。入館者の管理。（令和元年度入館者合計 21,017人） ・ 建物管理 入館・販売・清掃等の管理をアルバイト職員3名（半年契約）で対応
------------	--

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	3,488,663	3,482,629	3,771,120	5,414,000
② 人件費	1,440,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000
③ 合計コスト ①+②	4,928,663	4,832,629	5,121,120	6,764,000
前年度比 (%)		98.1%	106.0%	132.1%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	4,928,663	4,832,629	5,121,120
④ 活動一単位当たりコスト	16,266.2	15,639.6	16,519.7	24,867.6
前年度比 (%)		96.1%	105.6%	150.5%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休館のため、開館日数が減少し、活動一単位当たりコストが増加しています。また、会計年度任用職員制度の導入に伴い、事業費が増額しました。			

(3) 活動指標	指標名	開館日数				単位:	日
	指標説明	美濃和紙あかりアート館の年間開館日数					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	実績値	303	309	310	272		

(4) 成果指標	指標名	入館者数				単位:	人	評価:	+
	指標説明	美濃和紙あかりアート館2階ミュージアムへ入館した観光客数							
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上							
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込				
	目標値	23,149	21,055	20,751	22,068				
	実績値	20,052	19,763	21,017					
達成度 (%)	86.6%	93.9%	101.3%						

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	外国人観光客誘致の取組みにより外国人観光客の入館者数が増加しています。また、日本人観光客も増加しており、入館者の合計や売店の売上も増加しました。
----------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
入館者数を増やすために、各地での観光PRを行います。また、入館者数を増加させることにより、売店の販売数を伸ばし、売上高増加につなげます。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
うだつの上がる町並みの中にあり、観光案内拠点としてなくてはならない施設であるため、定期的な点検等を行い現状維持に努めます。		

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)
--------	-------	---------------------------

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要			
事務事業名	32-12 美濃和紙の里会館企画展事業	担当課	美濃和紙の里会館
行政分野	⑧産業・観光	作成者	須田 亜紀
施策体系	総合計画上の施策名 122 美濃和紙のPRの推進	施策分類	3伝統産業
	施策名(評価単位)	### 和紙産業の振興とPR	

2. 事務事業の目的	様々な企画展を開催し、美濃和紙の里から和紙文化の情報発信、紙業の発展に貢献します。
-------------------	---

3. 事務事業の実績	年間9回の企画展を開催しました。 ①2019全国和紙画作家選抜展 4月1日～4月15日、②大きな龍と天空にあそべ 4月18日～5月27日、③超絶技巧!の否定と肯定 5月30日～7月8日、④石井希 ペーパーからくりの世界 7月11日～8月26日、⑤目で見える名曲集 8月29日～10月14日、⑥2019公募第32回全国和紙画展 10月17日～12月9日、⑦和紙の不思議 12月12日～1月27日、⑧りくうテキスタイルペーパー展 1月30日～3月9日 ⑨2020全国和紙画作家選抜展 3月12日～3月31日
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)					
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
① 直接事業費	16,942,858	14,978,228	13,886,012	14,474,000	
② 人件費	8,400,000	7,875,000	7,875,000	7,875,000	
③ 合計コスト ①+②	25,342,858	22,853,228	21,761,012	22,349,000	
前年度比 (%)		90.2%	95.2%	102.7%	
財源内訳	国・県支出金	1,500,000	480,000	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	23,842,858	22,373,228	21,761,012	22,349,000
④ 活動一単位当たりコスト	3,620,408.3	2,539,247.6	2,417,890.2	#DIV/0!	
前年度比 (%)		70.1%	95.2%	#DIV/0!	
⑤ コストに関する増減理由 (H30年度実績、R元年度見込)					

(3) 活動指標	指標名	企画展開催回数				単位:	回
	指標説明						
	実績値	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
		7	9	9			

(4) 成果指標	指標名	入館者数				単位:	人	評価:	+
	指標説明								
	目標値の設定方針	前年度比105%							
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込				
	目標値	44,027	41,266	38,271	39,363				
	実績値	39,301	36,448	37,489					
達成度 (%)	89.3%	88.3%	98.0%						

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題
令和元年度は、国内及び外国人観光客の増加を目的として、美濃和紙推進課と共同で観光商談会に参加、会社訪問などをし営業を行いました。企画展では、新聞紙アート作家の企画展や美濃市出身の野口五郎さんと名古屋芸術大学の日本画とコラボ企画を開催し、多くのファンをはじめとした来館者を呼び込むことが出来ました。全国和紙画展は応募作品が減少傾向のため新しい応募者の発掘が必要です。年間を通じて、入館者数はユネスコ無形文化遺産登録により急増した27年をピークに減少していますが、冬季は特に閑散期になる傾向があります。年間を通じて、新しい魅力ある展示と、集客を見込める内容の企画展の開催、紙すき体験のメニューの更なる充実が急務と考えられます。

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
公募全国和紙画展は作家の意欲を高め、新たな応募者の増加を狙い、HPやFacebookを活用します。また、和紙の可能性などについて多くの人へ発信し、和紙への関心を高め、新しい用途につながるような企画展を実施します。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
展示内容はニーズをよく読みとって考えなければなりません。企画展は魅力のあるものですが、発信力の強化が必要です。旅行社等と積極的な情報交換を推進していきます。今後は国内はもとより、また外国人観光客の誘致にも力を入れていきます。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要			
事務事業名	32-19 本美濃紙継承事業	担当課	美濃和紙の里会館
		作成者	清山 健
施策体系	行政分野	④教育・文化	施策分類 4文化財
	総合計画上の施策名	61 本美濃紙の伝承	
	施策名(評価単位)	(25) 和紙産業の振興とPR	

2. 事務事業の目的	国指定重要無形文化財「本美濃紙」を次世代へ継承するため、製作技術の保存及び伝承者の養成を支援します。
-------------------	--

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	「本美濃紙」の保持団体である「本美濃紙保存会」が行う技術保存、伝承者養成事業への補助。保存会の事業総額5,280,000円のうち、国庫補助額5,000,000円への追加補助220,000円。美濃市補助金等交付規則第4条。27年度から導入された文化遺産伝承補助金6,000,000円は岐阜県文化財保護費補助金の助成を受けた補助制度です。これにより啓発事業、研修事業が拡充しました。

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)					
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
① 直接事業費	8,668,392	7,420,000	7,420,000	7,420,000	
② 人件費	3,360,000	3,150,000	3,150,000	3,150,000	
③ 合計コスト ①+②	12,028,392	10,570,000	10,570,000	10,570,000	
前年度比 (%)		87.9%	100.0%	100.0%	
財源内訳	国・県支出金	3,150,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
	市債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	8,878,392	7,570,000	7,570,000	7,570,000
④ 活動一単位当たりコスト	925,260.9	813,076.9	880,833.3	813,076.9	
前年度比 (%)		87.9%	108.3%	92.3%	
⑤ コストに関する増減理由 (H30年度実績、R元年度見込)					

(3) 活動指標	指標名	研修生	単位:	人	
	指標説明	育成する技術伝承者の数(23年度から関連技術伝承者を含む)			
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
	実績値	13	13	12	13

(4) 成果指標	指標名	新規会員数	単位:	人	評価:	+
	指標説明	研修生から新規に正規会員に加入した人数(23年度から関連技術伝承者を含む)				
	目標値の設定方針	1名以上				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	目標値	1	1	1	1	
	実績値	0	0	1		
達成度 (%)	0.0%	0.0%	100.0%			

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題
研修事業は堅調に進められており、研修生の中から新規会員を1名選任できました。今後も人材の育成には中長期的な展望が必要です。事業の内容は全工程に及ぶ研修会の開催など、研修生に有益であるよう心がけました。研修内容は毎年高度なものへと移行しています。課題であった原料の楮不足については産地との情報交換を行い、少しずつ好転していますが予断を許さない状況にあります。関連技術の伝承には具体的な計画を策定することが必要です。

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
若手職人の独立のため、新規工房への用具の貸し出し等で支援を行いました。研修事業は毎年内容を高度化して技術向上を図っています。楮不足は産地と連携し、楮加工職人の育成を充実させます。関連技術の製作場所の確保に積極的に支援を行います。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
23年度加入の研修生は10年目となり、正規会員を1名を輩出しました。今後は、新たな研修生を迎える動きが必要です。また、本美濃紙保存会では関連技術の伝承に取り組んで成果を出し、原料問題についても茨城県大子町と協力して楮加工職人の確保に尽力し、全国有数の和紙産地としての存在感は年々増えています。今後も保存会の活動の支援を行います。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-3	美濃市仁輪加連盟補助事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	117 文化・芸能・芸術を活かした観光事業の展開と後継者の育成		
	施策名（評価単位）	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	国選択無形民俗文化財である美濃流し仁輪加の保存・継承を促進するとともに、観光PRと観光客誘致のために市仁輪加連盟を支援します。
-------------------	---

3. 事務事業の実績	美濃市の伝統芸能である美濃流し仁輪加の保存・継承を行っている美濃市仁輪加連盟に対する補助。 （実績）委員会等開催数：7回 イベント等出演数：5回 コンクール観客動員数：1,000人
(1) 事業の実施内容（令和元年度）	

(2) 事務事業実施にかかるコスト （単位：円）				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	46,000	46,000	46,000	46,000
② 人件費	1,360,000	1,275,000	1,275,000	1,050,000
③ 合計コスト ①+②	1,406,000	1,321,000	1,321,000	1,096,000
前年度比（％）		94.0%	100.0%	83.0%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,406,000	1,321,000	1,321,000
④ 活動一単位当たりコスト	351,500.0	264,200.0	264,200.0	1,096,000.0
前年度比（％）		75.2%	100.0%	414.8%
⑤ コストに関する増減理由 （R元年度実績、R2年度見込）	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント出演回数減少のため、活動一単位当たりコストが増加しています。			

(3) 活動指標	指標名	イベント等出演数			単位：	回
	指標説明	美濃市仁輪加連盟に依頼のあったイベント等への出演数				
	実績値	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
		4	5	5	1	

(4) 成果指標	指標名	来場者数			単位：	人	評価：	+
	指標説明	美濃まつりに行われる仁輪加コンクール会場への来場者数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	1,350	1,500	1,500	0			
	実績値	1,500	1,000	1,000				
達成度（％）	111.1%	66.7%	66.7%					

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題	美濃市仁輪加連盟による美濃流し仁輪加の保存・継承が行われており、若者の参加が盛んになる町内が多くなっています。令和元年度は、文化庁補助事業「第68回全国民俗芸能大会」に出演し、東京で美濃流し仁輪加を披露しました。また、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟の実施する「プロジェクト未来遺産2019」に登録決定がされ、美濃流し仁輪加のPRを実施しました。他方、仁輪加という文化継承（担い手）育成が課題です。
-----------------	---

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
仁輪加の認知度向上のため、可能な限り出演依頼には応えていきます。仁輪加継承のため、これまでのやり方にこだわらず、守るべきものは守り、新しい仁輪加の演じ方を模索します。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により美濃まつりが中止となったため、仁輪加コンクールも中止となりました。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
仁輪加は、美濃市の伝統芸能として欠くことのできないものであり、観光資源及び伝統継承の観点からも連盟の存続は必要です。今後は多くの人により仁輪加のことを周知するためにも、可能な限り出演していくようにします。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-4	小倉公園等維持管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	安全で快適に利用してもらえるよう維持・管理します。
-------------------	---------------------------

3. 事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託職員2名による維持、管理 ・ トイレ管理、清掃 ・ 危険木等伐採、剪定、草刈 ・ 桜祭り雪洞照明設置 ・ 桜消毒 ・ 小動物の管理、飼育 ・ 遊具管理 ・ 動物ふれあい広場の開設 ・ 展望台の天井修繕 ・ 岩撤去
-------------------	---

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	8,830,747	8,097,099	8,351,653	9,727,000
② 人件費	1,120,000	1,050,000	1,050,000	825,000
③ 合計コスト ①+②	9,950,747	9,147,099	9,401,653	10,552,000
前年度比 (%)		91.9%	102.8%	112.2%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	9,950,747	9,147,099	9,401,653
④ 活動一単位当たりコスト	23,977.7	21,124.9	21,763.1	24,539.5
前年度比 (%)		88.1%	103.0%	112.8%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)				

(3) 活動指標	指標名	嘱託職員業務実施日数			単位:	日
	指標説明	嘱託職員2人の1年間の勤務日数(年間215日勤務×2人)				
	実績値	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
		415	433	432	430	

(4) 成果指標	指標名	入園者数			単位:	人	評価:	+
	指標説明	小倉公園を訪れた地域住民・観光客等の利用日数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	25,736	20,831	20,172	19,675			
実績値	19,839	19,211	18,738					
達成度 (%)	77.1%	92.2%	92.9%					

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題	<p>危険木の伐採や展望台の天井修繕を行い、利用者の安全に配慮しました。 動物ふれあい広場を開設し、利用者の増加を促しました。 景観重要樹木の保育・管理及び保全に努める必要があります。 遊具が老朽化してきました。</p>
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
<p>利用者の安全配慮のため、危険木・枯渇木の伐採等を実施します。 他の都市公園の整備にあわせ、計画的に遊具の更新を実施します。</p>		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>小倉公園は市民の憩いの場、交流の場として広く利用されています。公園の他にも近隣にはない小動物園が併設されており、地元の人々のみならず観光客も多く訪れています。老木が多いため、危険木や枯渇木の伐採を行い、景観重要樹木を保全し、また、老朽化した遊具を更新するなど、市民や観光客の憩いの場として安全・快適に利用できるように維持・管理をしていきます。</p>		

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)
---------------	-------	---------------------------

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-5	町並みギャラリー維持管理事業		担当課 美濃和紙推進課
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		
作成者	黒田 直快			

2. 事務事業の目的	観光客誘致及び観光施設の充実を目指し、施設の歴史的風致を維持した運営・管理を行います。
------------	---

3. 事務事業の実績	<p>(1) 事業の実施内容(令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美濃和紙ちぎり絵同好会に作品展示と施設清掃を委託しました。（偶数月）（令和元年度委託料 296千円/年） ・施設の維持・管理を行いました。
------------	---

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	1,080,104	1,117,524	738,207	1,251,000
② 人件費	320,000	300,000	300,000	300,000
③ 合計コスト ①+②	1,400,104	1,417,524	1,038,207	1,551,000
前年度比 (%)		101.2%	73.2%	149.4%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,400,104	1,417,524	1,038,207
④ 活動一単位当たりコスト	4,575.5	4,632.4	6,741.6	12,117.2
前年度比 (%)		101.2%	145.5%	179.7%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	奇数月担当の「美濃和紙手芸クラブ」が令和元年度より参加しなくなったため、開館日数が減少したことにより、令和元年度以降の活動一単位当たりコストが増加しています。また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休館のため、開館日数が減少したことにより、活動一単位当たりコストが増加しています。			

(3) 活動指標	指標名	開館日数			単位:	日
	指標説明	町並みギャラリー山田家住宅の年間開館日数				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	実績値	306	306	154	128	

(4) 成果指標	指標名	入館者数			単位:	人	評価:	+
	指標説明	町並みギャラリー山田家住宅を訪れた観光客数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	10,150	9,660	8,764	3,835			
	実績値	9,200	8,347	3,652				
達成度 (%)	90.6%	86.4%	41.7%					

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	<p>和紙を使った作品展示の施設として、観光客に積極的に観光PRを実施しました。また、観覧だけでなく体験コーナーを設け、入口看板、ホームページなどでPRしながら集客力向上を図っています。</p> <p>当館は他の観光施設のような知名度が無く、集客力が弱い。運営も高齢の団体に委託しており、新たな展示内容を企画することが難しくなっています。</p> <p>令和元年度に2団体のうちの美濃和紙手芸クラブが高齢化を理由に脱退されました。</p>
----------	---

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
旧今井家住宅・美濃史料館や美濃和紙あかりアート館、観光案内所が付近にあるため、他施設から山田家住宅への誘導を図ります。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>町並みにある古い建物として、維持していく必要があります。</p> <p>ギャラリーとして観光客のニーズにあった展示ができる仕組みを検討する必要があります。また、運営方法について指定管理者制度も視野に入れた新たな方法を検討し、さらに、ギャラリーとしてではなく、住民が自由に利用できる文化施設など活用方法を検討します。</p>		

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)
--------	-------	---------------------------

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-6	旧名鉄美濃駅施設管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	観光客誘致及び観光施設充実を目指して、施設を歴史的風致を維持した運営・管理を行います。
------------	---

3. 事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営に関する業務を美濃市観光協会に委託 令和元年度の年間施設利用者数は、7,450人（平成30年度：7,000人） 令和元年度の年間施設開放日数は、310日
------------	--

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	739,630	1,598,600	1,579,340	773,000
② 人件費	800,000	750,000	750,000	675,000
③ 合計コスト ①+②	1,539,630	2,348,600	2,329,340	1,448,000
前年度比 (%)		152.5%	99.2%	62.2%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,539,630	2,348,600	2,329,340
④ 活動一単位当たりコスト	5,031.5	7,675.2	7,514.0	5,304.0
前年度比 (%)		152.5%	97.9%	70.6%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休館のため、開館日数が減少しましたが、同時に事業費も減少しているため、コストが減少しています。また、令和元年度は、フェンスの移設や駅舎耐震予備診断業務を実施したため、令和2年度見込と比較して事業費が増額となりました。			

(3) 活動指標	指標名	施設開放日数				単位:	日
	指標説明	旧名鉄美濃駅の年間施設開放日数					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	実績値	306	306	310	273		

(4) 成果指標	指標名	入館者数				単位:	人	評価:	+
	指標説明	旧名鉄美濃駅に入館した観光客数							
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上							
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込				
	目標値	7,350	7,350	7,350	7,823				
	実績値	7,000	7,000	7,450					
達成度 (%)	95.2%	95.2%	101.4%						

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	<p>藤棚の剪定や、フェンスの移設修繕、看板の修繕を行い景観維持に努めました。</p> <p>駅のホームのひび割れ等駅舎の老朽化が進んでおり、将来改修を行うに当たって旧名鉄美濃駅保存会の意見を徹しました。</p> <p>美濃市の主要観光地であるうだつの上がる町並みより少し離れているため、入館者数の増加に向け旧名鉄美濃駅の知名度を向上させる必要があります。</p>
----------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
雑誌等取材の依頼には積極的に対応し、メディアへの露出を増やすことによって知名度の向上を図ります。関係者による保存検討会を開催します。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
車両を展示し当時の状態を再現していますが、電車の展示がメインとなっているため、電車好きの来訪者が中心となっています。駅舎の文化財としての価値を維持しつつも、一般の観光客にも訪れてもらえるよう、メディア等の取材については積極的に対応し、知名度の向上につなげます。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-7	旧今井家住宅施設管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	観光客誘致及び観光施設充実を目指して、施設を歴史的風致を維持した運営・管理を行います。
-------------------	---

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ホームページやマスコミを利用した観光客の誘客活動を行いました。 施設修繕、庭木の剪定を行いました。 令和元年度の年間開館日数は、344日でした。

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	6,432,831	6,624,674	7,170,951	8,264,000
② 人件費	1,600,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
③ 合計コスト ①+②	8,032,831	8,124,674	8,670,951	9,764,000
前年度比 (%)		101.1%	106.7%	112.6%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	8,032,831	8,124,674	8,670,951
④ 活動一単位当たりコスト	23,907.2	23,756.4	25,206.3	32,438.5
前年度比 (%)		99.4%	106.1%	128.7%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休館のため、開館日数が減少し、活動一単位当たりコストが増加しています。また、会計年度任用職員制度の導入に伴い、事業費が増額しました。			

(3) 活動指標	指標名	開館日数		単位:	日
	指標説明	旧今井家住宅・美濃史料館の年間開館日数			
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
	実績値	336	342	344	301

(4) 成果指標	指標名	入館者数		単位:	人	評価:	+
	指標説明	旧今井家住宅・美濃史料館へ入館した観光客数					
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	目標値	25,570	23,791	22,001	23,968		
	実績値	22,658	20,953	22,827			
達成度 (%)	88.6%	88.1%	103.8%				

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計上の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	庭木の剪定を行い、景観保全を行いました。 建物が古いため、老朽化している箇所が多く随時の修繕、また耐震強化が必要です。
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
庭木については、業者による年1回の剪定を実施しますが、雑草・落葉などの処理については、施設職員が実施します。 建物を維持管理していくため、計画的に施設修繕を行います。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
江戸時代から続く紙問屋の内部を見学できる施設であり、文化財としての価値もある建物です。老朽化が進んでいますが、修繕等を適切に行い、景観が損なわれないように管理していきます。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-9	観光ふれあい広場維持管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	駐車場及びトイレを安全で快適に利用してもらえるよう維持・管理を行うとともに、イベント会場として利用を促進します。
------------	--

3. 事務事業の実績	<p>(1) 事業の実施内容(令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光トイレ（前野・川湊公園）の管理 ・光熱水費の管理 ・観光バス専用駐車場使用料の管理 ・上段及び下段普通車駐車場環境協力金の管理（上段駐車場は、令和元年7月末まで）
------------	---

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	1,749,200	1,701,990	2,208,888	2,079,000
② 人件費	1,760,000	1,650,000	1,650,000	1,650,000
③ 合計コスト ①+②	3,509,200	3,351,990	3,858,888	3,729,000
前年度比 (%)		95.5%	115.1%	96.6%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	3,509,200	3,351,990	3,858,888
④ 活動一単位当たりコスト	14,621.7	13,966.6	16,078.7	15,537.5
前年度比 (%)		95.5%	115.1%	96.6%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)				

(3) 活動指標	指標名	観光ふれあい広場 公衆トイレ清掃日数			単位:	日
	指標説明	トイレ清掃委託による清掃日数				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	実績値	240	240	240	240	

(4) 成果指標	指標名	駐車場利用台数			単位:	台	評価:	+
	指標説明	観光駐車場(バス)利用台数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	1,045	860	697	680			
	実績値	819	664	648				
達成度 (%)	78.4%	77.2%	93.0%					

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	<p>観光客（旅行会社）に駐車場を積極的に案内しました。観光バス専用駐車場使用料は、1,255千円の収入（前年度：1,276千円）があり、観光ふれあい広場普通車駐車場の環境協力金は693千円の収入（前年度：651千円）がありました。</p> <p>観光トイレ（前野）は、夏場は川遊びに来る観光客が増加し、ゴミをトイレ周辺に放置する人が増えることから対策が必要であり、冬場は給水管が凍結し破裂する可能性があるため注意が必要です。</p>
----------	---

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
<p>旧美濃町中心街の駐車車両を観光ふれあい広場駐車場へ誘導し、駐車禁止区域での違法駐車や迷惑駐車等の解消を図ります。</p> <p>観光バスの駐車場に関する問合せがあったときは、観光ふれあい広場を案内し広場の利用促進を行います。</p> <p>観光トイレ（前野）は、夏場に利用客数が増えるため、冬場は清掃回数を少なくし、夏場は毎日清掃するようにします。</p>		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>観光バス駐車場については、今後も広く活用していただけるように、引き続き維持・管理を行っていく必要があります。また、観光トイレ（前野）についても市民、観光客に快適に利用してもらえるように清掃等の管理を行います。</p>		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-10	美濃市観光案内所施設管理事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光
	総合計画上の施策名	118 観光拠点の整備と充実		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	観光客誘致及び観光施設の充実、市内を快適に観光してもらえるよう維持・管理し、サービス向上を図ります。
-------------------	--

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ管理 ・光熱費管理 ・1階：観光案内所兼売店(各種観光パンフレットを設置) ・2階：美濃市観光協会事務局 ※観光案内所兼売店は令和2年2月末で閉鎖

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	864,000	884,000	990,000	994,000
② 人件費	800,000	750,000	750,000	750,000
③ 合計コスト ①+②	1,664,000	1,634,000	1,740,000	1,744,000
前年度比 (%)		98.2%	106.5%	100.2%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,664,000	1,634,000	1,740,000
④ 活動一単位当たりコスト	4,635.1	4,551.5	5,288.8	5,501.6
前年度比 (%)		98.2%	116.2%	104.0%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)				

(3) 活動指標	指標名	営業日数		単位:	日
	指標説明	観光案内所の営業日数			
	実績値	平成29年度実績 359	平成30年度実績 359	令和元年度実績 329	令和2年度見込 317

(4) 成果指標	指標名	観光案内所の来訪者数		単位:	人	評価:	+
	指標説明	観光案内所に来た観光客数					
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	実績値	51,761	38,609	34,476	29,950		
達成度 (%)	36,770	32,834	28,524				
	71.0%	85.0%	82.7%				

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）				評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No		

5. 評価・課題
国内外を問わず、観光客に安心して立ち寄っていただけるような観光案内所として、1階の売店や2階の事務所等の維持・管理に努めました。 建物の老朽化が進んでおり、一部雨漏りによる地下室浸水を防ぎました。引き続き、修繕や・施設保全を図る必要があります。 また、令和2年度からは、売店機能を廃止し、1階部分については、観光案内所のための機能となりました。

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
観光案内所として観光客に快適に利用していただくため、定期的に点検を行い適切な施設管理を行います。 また、令和2年度から新たに1階部分も貸出可能となりました。観光客誘致のためにも、積極的に施設を貸し出します。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
うだつの上がる町並みの中にあり、観光案内拠点としてなくてはならない施設であるため、定期的な点検等を行い現状維持に努めます。		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要					
事務事業名	32-11	観光PR・誘客推進事業	担当課	美濃和紙推進課	
			作成者	黒田 直快	
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	4観光	
	総合計画上の施策名	121 観光交流事業の推進（119 観光ルートの整備と充実、120エコツーリズム・グリーンツーリズムの推進）			
	施策名（評価単位）	26 観光交流の促進			
2. 事務事業の目的					
市観光協会の支援と協働によりさまざまな媒体を活用しての観光PRと地域間交流の拡大と広域観光の推進により交流人口の拡大及び観光産業の振興を図り、国内誘客と新たな観光事業として海外誘客を促進します。					
3. 事務事業の実績					
(1) 事業の実施内容（令和元年度）					
<ul style="list-style-type: none"> ・各種雑誌新聞広告掲載 ・花みこし展示会場設置 ・観光案内看板の改定 ・美濃IC前灯台型看板塔の改築 ・地域間交流の拡大と広域観光の推進並びに国内外からの誘客に関する事業 等 					
(2) 事務事業実施にかかるコスト （単位：円）					
区分		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費		23,770,602	34,706,684	35,414,834	38,694,000
② 人件費		4,400,000	4,125,000	4,125,000	4,275,000
③ 合計コスト ①+②		28,170,602	38,831,684	39,539,834	42,969,000
前年度比（％）			137.8%	101.8%	108.7%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	28,170,602	38,831,684	39,539,834	42,969,000
④ 活動一単位当たりコスト		1,559.1	2,003.2	2,313.9	4,774.3
前年度比（％）			128.5%	115.5%	206.3%
⑤ コストに関する増減理由 （R元年度実績、R2年度見込）		令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止が相次ぎ、パンフレットの配布部数が減少するので、活動一単位当たりコストが増加しています。			
(3) 活動指標					
指標名		パンフレットの配布部数		単位：	枚
指標説明		美濃市総合パンフレットの配布枚数			
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
実績値		18,068	19,385	17,088	9,000
(4) 成果指標					
指標名		入り込み客数		単位：	人
指標説明		年間を通し当市を訪れた観光客数			
目標値の設定方針		前年度実績の105%以上			
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
目標値		1,301,028	1,240,022	1,240,022	1,042,157
実績値		1,180,973	1,107,508	992,530	
達成度（％）		90.8%	89.3%	80.0%	
4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					
		評価			A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No		
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No		
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No		
5. 評価・課題					
<p>長良川流域観光促進協議会において、本市を含む地域のPRや体験型観光商品の造成を行いました。旅行会社と観光券の契約締結を拡大したことにより、本市へのツアー造成の機会が増え、入り込み客数増加の基盤ができつつあります。越前美濃街道広域観光交流推進協議会で事業を行うことにより地域内の住民が互いの地域を訪問し、地域間相互の理解を深めることで交流人口の増加を図ることができました。しかし、イベントの中止や新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度の観光客数は減少しました。</p>					
6. 具体的な改善内容					
			改善時期	令和2年4月	
<p>新たな観光資源の開発、観光客の誘致の仕組みを作っても、それを有効に機能させるためには商談会や旅行会社訪問など継続的なセールス活動が重要です。新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行会社等への営業は厳しいですが、インターネット上での情報発信等により美濃市のPRを実施します。</p>					
7. 事業の総合評価及び今後の方向性					
			所属長氏名	早戸 智也	
<p>市単独では観光資源が乏しいため、近隣市との連携は特に必要です。今後も他市の観光資源と美濃市の観光資源を結び、広域観光周遊ルートをPRします。また、市内業者を巻き込んだPR活動を積極的に行い、市と観光協会の役割分担を確認し、無駄を省く効果的な誘客活動を行います。</p>					
今後の方向性	1. 継続	（1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合）			

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-15	美濃和紙あかりアート展開催事業		担当課 美濃和紙推進課
				作成者 黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	5イベント
	総合計画上の施策名	123 新たなイベントの文化の育成と既存イベントの文化の充実		
	施策名（評価単位）	26 観光交流の促進		

2. 事務事業の目的	美濃和紙あかりアート展の開催支援により、観光PR及び観光客増加を図るとともに、美濃和紙の振興及び保全・継承に寄与します。
------------	--

3. 事務事業の実績	<p>美濃和紙あかりアート展を開催している美濃和紙あかりアート展実行委員会に対する事業費の補助。</p> <p>(1) 事業の実施内容(令和元年度)</p> <p>(実績) 委員会開催数 : 12回 作品出展応募数 : 370点 来場者数 : 0人（台風の影響によりイベントは両日開催中止）</p>
------------	---

(2) 事務事業実施にかかるコスト （単位：円）				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	6,500,000	6,500,000	2,677,130	6,500,000
② 人件費	800,000	750,000	750,000	750,000
③ 合計コスト ①+②	7,300,000	7,250,000	3,427,130	7,250,000
前年度比（％）		99.3%	47.3%	211.5%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	7,300,000	7,250,000	3,427,130
④ 活動一単位当たりコスト	811,111.1	906,250.0	285,594.2	604,166.7
前年度比（％）		111.7%	31.5%	211.5%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和元年度は、台風の影響によりイベントが両日開催中止となったため、平成30年度、令和2年度と比較して、事業費が減少、活動一単位当たりコストは増加しています。			

(3) 活動指標	指標名	実行委員会開催数		単位:	回
	指標説明	実行委員会の年度内開催数			
	実績値	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
		9	8	12	12

(4) 成果指標	指標名	観客数		単位:	人	評価:	+
	指標説明	美濃和紙あかりアート展観客数					
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上					
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込		
	目標値	84,000	94,500	84,000	100,000		
	実績値	90,000	80,000	0			
達成度（％）	107.1%	84.7%	0.0%				

4. 妥当性評価（「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	<p>美濃市を代表する秋のイベントとして定着し、観光客の誘客に大いに貢献していますが、補助金に頼った運営からの早期脱却が今後の課題です。平成20年度からは駐車場利用協力を徴収し、自主財源の確保を図っています。</p>
----------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
<p>自主財源確保のために企業広告の掲載など民間活力を利用しています。 組織的なボランティアの強化等で適切な役割分担を図り、市民参加型のイベントとして事業への補助を行っています。</p>		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>美濃和紙あかりアート展は、美濃市の一大イベントとして全国に知られ、観客動員数も最も多いイベントになりました。市民ボランティアの協力を得ながら、引き続き開催をしていくことが必要です。 長年、継続しており運営が停滞気味であるため、今後も市民参加型のイベントとし確立するための検証を行うとともに、協賛等自主財源確保に努め、補助金額の精査を行います。</p>		
今後の方向性	<p>1. 継続 (1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)</p>	

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要					
事務事業名	32-16	美濃市花火大会補助事業		担当課	美濃和紙推進課
				作成者	黒田 直快
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	5イベント	
	総合計画上の施策名	123 新たなイベント文化の育成と既存イベントの文化の充実			
	施策名（評価単位）	26 観光交流の促進			

2. 事務事業の目的	美濃市花火大会を支援することにより、郷土を大切にすることを育むとともに、観光PRと観光誘客を進めます。
-------------------	---

3. 事務事業の実績	<p>(1) 事業の実施内容（令和元年度）</p> <p>真夏の長良川河畔で行われる美濃市の夏の風物詩である美濃市花火大会を開催している美濃市観光協会に対する事業費の補助。 （実績）委員会開催数：2回 花火打上げ数：1,000発 観客動員数：20,000人</p>
-------------------	---

(2) 事務事業実施にかかるコスト （単位：円）				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	1,236,000	1,236,000	1,236,000	0
② 人件費	1,200,000	1,125,000	1,125,000	0
③ 合計コスト ①+②	2,436,000	2,361,000	2,361,000	0
前年度比（％）		96.9%	100.0%	0.0%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	2,436,000	2,361,000	2,361,000
④ 活動一単位当たりコスト	2,436.0	2,361.0	2,361.0	#DIV/0!
前年度比（％）		96.9%	100.0%	#DIV/0!
⑤ コストに関する増減理由 （R元年度実績、R2年度見込）	令和2年度は、花火大会が開催されないため、事業費が皆減となりました。			

(3) 活動指標	指標名	花火打ち上げ数			単位	発
	指標説明	美濃市花火大会花火打ち上げ数				
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
	実績値	1,000	1,000	1,000	0	

(4) 成果指標	指標名	観客数			単位	人	評価	+
	指標説明	美濃市花火大会観客数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	18,900	21,000	21,000	0			
	実績値	20,000	20,000	20,000				
達成度（％）	105.8%	95.2%	95.2%					

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要はないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	<p>令和元年度は天候に恵まれ、花火大会を開催することができました。 参加型の花火等を導入し観客の動員を図るなど、他の花火大会との差別化を行って誘客を図りました。 現在の経済状況を反映し、協賛金や補助金の減少等により大会自体の規模縮小が避けられない状況であるため、今後、協賛金や補助金に頼らない開催方法の確立等が必要と考えられます。</p>
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
<p>景気低迷から、協賛金の減少により開催が危ぶまれることもありましたが、規模や関連イベントの見直しを行い継続しています。 市民や観光客も参加できるように企画を変えていき、より多くの協賛金が得られるようにしていく必要があります。 夏の風物詩として楽しみにしているイベントではありますが、協賛金額や運営方法を見ながら、今後の継続を検討します。 令和3年度は、東京オリンピック・パラリンピック開催や新型コロナウイルス感染症の影響により、花火大会自粛の可能性があります。</p>		
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

事務事業評価表（一般事業）

（評価対象：令和 元 年度）

1. 事務事業の概要				
事務事業名	32-17	外国人誘客交流事業		担当課 美濃和紙推進課
施策体系	行政分野	⑧産業・観光	施策分類	5イベント
	総合計画上の施策名	124 国内外イベントの参加とPR		
	施策名(評価単位)	26 観光交流の促進		
作成者	黒田 直快			

2. 事務事業の目的	岐阜県と連携して外国人観光客の誘客や交流促進を進めるとともに、海外との産業交流を目指して、外国との積極的な交流事業を展開します。
-------------------	--

3. 事務事業の実績	
(1) 事業の実施内容(令和元年度)	海外メディアアテンドを実施しました。(イギリス、タイ、マレーシア、オーストラリア、台湾、フランス、香港、中国 計12回)

(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円)				
区分	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込
① 直接事業費	250,000	0	0	500,000
② 人件費	1,600,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
③ 合計コスト ①+②	1,850,000	1,500,000	1,500,000	2,000,000
前年度比 (%)		81.1%	100.0%	133.3%
財源内訳	国・県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,850,000	1,500,000	1,500,000
④ 活動一単位当たりコスト	88,095.2	100,000.0	125,000.0	666,666.7
前年度比 (%)		113.5%	125.0%	533.3%
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)	令和元年度は、無料公衆無線LANの設置がなかったため、事業費が減少しています。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、誘客宣伝事業・観光PRの回数が減少しているため、活動一単位あたりのコストが増加しています。			

(3) 活動指標	指標名	誘客宣伝事業・観光PRの回数			単位:	回
	指標説明	海外メディア対応、海外訪問団視察対応、海外での美濃市PR				
	実績値	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	
		21	15	12	3	

(4) 成果指標	指標名	外国人観光客数			単位:	人	評価:	+
	指標説明	旧今井家住宅、あかりアート館への外国人観光客数						
	目標値の設定方針	前年度実績の105%以上						
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込			
	目標値	1,341	1,153	1,778	1,698			
	実績値	1,098	1,693	1,617				
達成度 (%)	81.9%	146.8%	90.9%					

4. 妥当性評価 （「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。）					評価	A
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか	Yes	1	No			
② 民間の事業（サービス）との競合はなかったか	Yes	1	No			
③ 国や県の事業（サービス）との重複はなかったか	Yes	1	No			
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直す必要がないか	Yes	1	No			

5. 評価・課題	海外メディアアテンド実施、インバウンド商談会への参加等により、訪日外国人の観光誘客・交流を実施しました。今後も誘客活動を継続するものの、東京・大阪から本市へ、また本市周遊のための交通アクセス（二次交通）をいかに確保するかが課題です。
-----------------	--

6. 具体的な改善内容	改善時期	令和2年4月
新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行会社等への営業活動は難しいですが、インターネット上での情報発信等により、美濃市のPRを実施します。		

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	早戸 智也
外国人の誘客を進めていくためには、市単独では難しいこともあり、近隣市との連携を図りながら事業を進めます。また、外国人観光客のニーズの把握により、外国人観光客の受入れ態勢を確立します。スマートフォンの普及やSNSの人気を考慮し、インターネット上での情報発信を強化します。		

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)
---------------	-------	-----------------------------